

新型コロナと季節性インフルエンザの同時流行に備えて 医薬品・食料を備蓄しましょう

乾燥する季節を迎え、新型コロナウイルスの感染拡大に加えて、季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されています。感染を防ぐためには、ワクチンの接種や、手洗い・うがい・正しいマスクの着用等を行うことが大切ですが、感染してしまったときに備えて、日ごろから医薬品や食料を備蓄することも大切です。いざというときに備えて、備蓄品の確認をお願いします。【問合せ】保健予防課感染症予防係 ☎内線430

医薬品の備蓄例

- ▶市販の新型コロナウイルス抗原検査キット（体外診断用医薬品または第1類医薬品の表示があるもの）
- ▶市販の解熱鎮痛薬 ▶衛生用品（手指消毒剤・洗剤・ごみ袋・マスク等）
- ▶生活必需品（トイレトペーパー・ティッシュ等） ▶体温計

食料品の備蓄例（目安は1週間分）

- ▶水分補給用の飲料（経口補水液・スポーツ飲料・ゼリー飲料等）
- ▶レトルト食品（おかゆ・パックご飯等）
- ▶インスタント食品（みそ汁・スープ等）
- ▶缶詰 ▶冷凍食品



救急車が必要か迷ったときは東京消防庁救急相談センターに相談を

感染が拡大すると、救急要請が増加し、救急車が不足する事態が予想されます。救急車は、重症者の命を救うために必要な貴重な共有財産です。発熱等の症状で、救急車が必要か迷ったときは、東京消防庁救急相談センターに相談してください。医師・看護師・救急隊経験者等の職員が相談に応じます。

東京消防庁救急相談センター

☎ # 7 1 1 9 (24時間・年中無休)

年末年始の感染拡大を防ぐために

新型コロナワクチン接種にご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染症は、過去2年間、年末年始に感染が拡大しています。ワクチンの発症・重症化予防効果が表れるまでには、2週間程度かかります。年末年始の感染拡大を防ぐために、早めのワクチン接種にご協力をお願いします。
※内容は、11月14日現在

新型コロナワクチン（オミクロン株対応ワクチン）の効果

- オミクロン株対応ワクチンは、従来株とオミクロン株に対応するワクチンです。次の効果が期待できます。
- 従来型ワクチンより、オミクロン株への重症化予防効果が高い
 - 感染・発症予防効果がある ●将来の変異株にも有効である

区内の新型コロナワクチン接種会場

※予約方法は、接種券に同封する案内をご覧ください

会場名	対象	受付時間	使用するワクチン
〈個別接種〉協力医療機関		各医療機関によって異なります	
〈集団接種会場〉	2回目接種を完了しており、前回の接種から3か月を経過している12歳以上の方	サンパール荒川5階（荒川1-1-1）	ファイザー社ワクチン（オミクロン株（BA.4/5）対応ワクチン）
		尾久ふれあい館4階（西尾久2-25-13）※12月11日（日）まで	
		ラングウッドビル地下2階（東日暮里5-50-5）	
町屋ふれあい館3階（町屋1-35-8）	2回目接種を完了しており、前回の接種から3か月を経過している18歳以上の方	午前10時～午後6時30分 ※12月1日（休）以降の（日）～（木）は、午後3時30分まで	モデルナ社ワクチン（オミクロン株（BA.1）対応ワクチン） ※12月5日（月）からオミクロン株（BA.4/5）対応ワクチンを使用

一部の会場で予約なし接種を実施しています

ラングウッドビル・町屋ふれあい館では、予約なし接種を実施しています。急きょ予定が空いた方や区外在住の方等、希望する方は、受付時間内に接種券・本人確認書類（住所・氏名・年齢が確認できるもの）を持参し、直接会場へお越しください。

12月5日～11日は
荒川区ワクチン接種促進週間

期間中は、すべての集団接種会場の受付時間を午後6時30分まで延長します。学校・仕事帰り等にご利用ください。

新型コロナワクチン接種 コールセンター 特設ホームページ を開設しています

新型コロナワクチン相談センター
☎0800(666)7777（午前8時30分～午後5時15分）
※（土）・（日）・（祝）等を含む

特設ホームページ（右の二次元コード）
HP https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a033/covid19_vaccine/index.html



接種後の副反応が気になる方 ▶ 東京都新型コロナウイルスワクチン副反応相談センター ☎(6258)5802 ※24時間・年中無休

